

(11) オンラインセミナー

担当：教科教育課
直通：0296-78-3213

令和5年度 授業づくりに生かせる小学校オンラインセミナー

1 目的

音楽科、図画工作科、家庭科教育における基礎的・基本的な内容について理解するとともに、授業づくりのアイデアを得る。

2 対象（条件等）

国公立小学校、特別支援学校（小学部）の主幹教諭、指導教諭、教諭及び講師。私立小学校の教諭。ただし、非常勤講師を除く。

3 定員

音楽、図画工作、家庭 各50人

4 期日及び会場

図画工作 8月23日（水） 所属校等、研修に専念できる場所（Zoomを使用）

音楽 8月24日（木） 同上

家庭 8月24日（木） 同上

5 日程

期日及び時間：【図画工作】8月23日（水）【音楽】8月24日（木）【家庭】8月24日（木）
14時～15時30分（受付開始13時30分）

区分	時間	研修内容・講師等
第1日	14:00	講義・演習・研究協議「楽しく豊かな生活を創造する授業づくり」 センター職員

6 携行品

教科担当者から個別にメールで連絡する。

7 その他

- ・音楽科、図画工作科、家庭科のいずれかを選択する。
- ・オンラインセミナーに関しては、個人の受講履歴には登録されない。

(12) 公開講義

- ・各課の研修講座及び研究における主に外部講師による講義を公開します。
- ・研修講座の受講ではなく、講義の聴講として参加いただけます。研修講座の受講認定にはなりません。
- ・募集に関する詳細は、令和5年4月にお知らせします。

教職教育課の公開講義

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公01	学ぶことと自己の将来をつなぐキャリア教育(仮題)	5月30日(火)	10:00 ～12:00	筑波大学教授 藤田 晃之	先行きが不透明な現代を生きる子供たちには、自分のよさや可能性を認識して、自己の将来とのつながりを考えながら学べるようにすることが大切です。そのために必要なキャリア教育について理解を深めます。	小中高特	オンライン	50
R5公02	よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う道徳科の授業構想	7月25日(火)	14:20 ～15:50	文部科学省教科調査官 浅見 哲也	道徳教育の今日的課題について、県内で道徳教育に積極的に取り組んでいる先生の実践発表を聞き、授業の工夫・改善のヒントを得ます。また、講義・演習を通して、道徳科の授業構想の視点について理解を深め、指導力の向上を図ります。	小中高特	オンライン	50
R5公03	一人一人が育ち、集団が育つ特別活動	8月21日(月)	13:10 ～14:50	文部科学省初等中等教育局視学官 安部 恭子	今この時期だからこそ特別活動の意義が見直され、活動内容が注目されています。文部科学省初等中等教育局視学官から特別活動の最新の動向を伺うとともに、県内各地で積極的に特別活動に取り組んでいる先生の実践を共有し、演習を行うことで、特別活動の大切さやこれから大切になっていくことについて理解を深めます。	小中高特	オンライン	60

教科教育課の公開講義

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公04	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	6月22日(木)	9:45 ～11:45	國學院大學教授 田村 学	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	中	オンライン	50
R5公05	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	6月27日(火)	9:45 ～11:45	敬愛大学教授 向後 秀明	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	高	オンライン	50
R5公06	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	7月14日(金)	9:45 ～11:45	福島大学准教授 鳴川 哲也	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、豊富な事例を基にご講義いただきます。	小	オンライン	50
R5公07	児童生徒の思いを大切に する図画工作・美術科の 授業づくり	7月28日(金)	10:30 ～12:00	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 小林 恭代	茨城県近代美術館を会場に行います。図画工作・美術科における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりや指導と評価の一体化などについてご講義をいただきます。	小中高特	集合	50
R5公08	思考力・判断力・表現力を育む授業改善の在り方	8月3日(木)	9:40 ～11:15	國學院大學教授 寺本 貴啓	理科の思考力、判断力、表現力を高める授業改善の進め方やポイントなどを学びます。	小中高特	オンライン	50
R5公09	技術・家庭科〔技術〕教育の現状と課題	8月17日(木)	10:00 ～11:30	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 渡邊 茂一	学習指導要領の実施から見えてきた技術・家庭科(技術分野)の現状と課題を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善について学びます。	中	オンライン	50
R5公10	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた国語科の授業づくり	8月18日(金)	10:00 ～12:00	大妻女子大学教授 樺山 敏郎	主体的・対話的で深い学びを実現する国語科の授業づくりについての理解を深め、授業力向上につなげます。	小中特	オンライン	30
R5公11	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた家庭科の授業改善	8月22日(火)	10:00 ～11:30	茨城大学教授 佐藤 裕紀子	学習指導要領の実施から見えてきた家庭科の現状と課題を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善について学びます。	小中高特	オンライン	50
R5公12	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学校図書館の在り方	8月23日(水)	10:00 ～11:30	放送大学客員教授 堀川 照代	学校図書館を活用した教育活動に関する実践的な内容や方法を学び、授業力の向上を目指します。	小中高特	オンライン	20
R5公13	楽しく豊かな生活を創造する授業づくり(図画工作)	8月23日(水)	14:00 ～15:30	茨城県教育研修センター 指導主事	図画工作科の授業づくりの基礎・基本について、演習や研究協議をとおして考えていきます。	小	オンライン	50

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公14	児童生徒の日常を探究にする	8月24日(木)	9:45 ～11:45	認定NPO法人カタリバ 横山 和毅	児童生徒の日常の中に探究テーマとの出会いやヒントとなるきっかけを見出し、総合的な学習(探究)の時間、あるいは各教科における探究的な学びのデザインののために必要なことについて学んでいきます。	小中高特	オンライン	50
R5公15	楽しく豊かな生活を創造する授業づくり(音楽)	8月24日(木)	14:00 ～15:30	茨城県教育研修センター 指導主事	音楽科の授業づくりの基礎・基本について、演習や研究協議を通して考えていきます。	小	オンライン	50
R5公16	楽しく豊かな生活を創造する授業づくり(家庭)	8月24日(木)	14:00 ～15:30	茨城県教育研修センター 指導主事	家庭科の授業づくりの基礎・基本について、演習や研究協議を通して考えていきます。	小	オンライン	50
R5公17	国語科の授業づくりと評価の改善	9月15日(金)	10:00 ～12:00	国立教育政策研究所学力 調査官 加藤 咲子	中学校国語科における、指導と評価の一体化について考えていきます。育成を目指す資質・能力を見取るための評価問題から、授業づくりや授業改善について学んでいきます。	中特	オンライン	50
R5公18	学びと評価の一体化	9月19日(火)	12:30 ～14:30	国立教育政策研究所学力 調査官 神 孝幸	高等学校理科における、学び(指導)と評価の一体化について考えていきます。特に、評価問題等の学習評価の工夫と授業を連動させて改善を進めるためにどうするか、学んでいきます。	高	オンライン	20
R5公19	思考力・判断力・表現力を高める国語科の授業づくりと学習評価	9月28日(木)	10:00 ～12:00	専修大学 山下 直	学びと評価の一体化や思考力、判断力、表現力を高める授業改善に関する講義です。	中高	オンライン	40
R5公20	地理歴史・公民科におけるシティズンシップ教育	10月11日(水)	13:00 ～14:30	文部科学省初等中等教育 局教育課程課教科調査官 磯山 恭子	高等学校地理歴史・公民科における公民的資質の向上について理解を深め、授業力向上につなげます。	高特	オンライン	50
R5公21	社会科におけるシティズンシップ教育	11月9日(木)	13:00 ～14:30	文部科学省初等中等教育 局教育課程課教科調査官 磯山 恭子	中学校社会科における公民的資質の向上について理解を深め、授業力向上につなげます。	中特	オンライン	50
R5公22	よりよい社会を創造する力を育成する社会科教育	1月19日(金)	14:00 ～15:30	筑波大学 唐木 清志	よりよい社会を創造する力を育成する社会科教育について、シティズンシップ教育の視点で考え、授業力向上につなげます。	中高特	オンライン	50
R5公23	豊かな情操を培う造形遊び	2月15日(木)	13:30 ～15:30	鳴門教育大学教授 山田 芳明	小学校図画工作科における「造形遊び」の意義や魅力、授業づくりの工夫などについて、事例を基に学んでいきます。	小中高特	オンライン	50
R5公24	美術科の授業デザインの共有	2月20日(火)	9:30 ～12:30	茨城県教育研修センター 指導主事	中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座(中学校、美術)(高等学校、美術・書道)を通してつくり上げ、実践した授業デザインの発表会です。	中高	オンライン	50
R5公25	創造的的思考力を育むアート	2月20日(火)	13:30 ～15:30	武蔵野美術大学教授 長谷川 敦士	デザイン思考やアート思考など、社会で求められるアートの力について、学校教育でどのように育むことが大切か、学校と社会とのつながりについて学びます。	小中高特	オンライン	50
R5公26	創造的な学びに直目した理科教育	2月20日(火)	13:30 ～15:30	早稲田大学教授 森田 裕介	マルチメディア教材やバーチャルリアリティ(VR)、仮想現実(AR)といった新しいテクノロジーを活用して教育におけるさまざまな問題の解決や改善を考えていく講義です。	中	オンライン	50

情報教育課の公開講義

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公27	児童生徒の協働的な学びの質を高めるICT活用の在り方	5月25日(木)	10:00 ～11:30	東北学院大学教授 稲垣 忠	探究的な学習では、他者との協働的な学びにおいて、異なる視点を出し合い検討していくことで、事象に対する認識が深まっていきます。探究的な学習の中で、児童生徒の協働的な学びの質を高めるICT活用の在り方について理解を深めます。	小中高特	オンライン	250

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公28	デジタル・シティズンシップ教育の進め方と実際	7月25日(火)	10:45 ～12:15	鳥取県デジタル・シティズンシップエデュケーター 今度 珠美	GIGAスクール構想の実現に向けて、一人1台端末の整備が進められました。これからの学校教育活動において、デジタル・シティズンシップ教育をどのように進めていくべきかを、実践事例を交えながら学んでいきます。	小中高特	オンライン	250
R5公29	デジタル教科書を活用した授業づくり	8月18日(金)	10:30 ～12:00	放送大学客員教授 佐藤 幸江	GIGAスクール構想により一人1台端末が実現している現在において、デジタル教科書の活用法に注目が集まっています。そのような中、いかにデジタル教科書を活用し、児童生徒の資質・能力を育てていくのか、デジタル教科書を学びのツールとして活用した授業づくりについて学んでいきます。	小中高特	オンライン	250
R5公30	情報活用能力の育成と教科指導におけるICT活用	8月21日(月)	10:30 ～12:00	茨城大学准教授 小林 祐紀	GIGAスクール構想の実現に向けて、一人1台端末の整備が進められました。これからの学校教育活動において、子供たちの情報活用能力の育成と教科指導におけるICT活用をどのように進めていくのかについて学んでいきます。	小中高特	オンライン	250
R5公31	学校教育の情報化推進のためのICT戦略づくりに向けて	8月21日(月)	13:00 ～14:00	株式会社情報通信総合研究所特別研究員 平井 聡一郎	GIGAスクール構想の実現に向けて、一人1台端末の整備が進められました。これからの学校教育の情報化をどのように推進していくとよいのかについて、講義や演習を通して学んでいきます。	小中高特	オンライン	250

教育相談課の公開講義

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公32	授業に生かす教育相談	7月6日(木)	9:45 ～11:45	文教大学教授 会沢 信彦	アドラー心理学の考え方について理解を深め、理論が授業や児童生徒との関わりなどにどのように生かすことができるかを学びます。(演習は視聴できません)。指定された期間内に動画視聴するオンデマンド配信となります。	小中高特	オンデマンド ※実施日以降に公開	制限なし
R5公33	思春期の子どもの心と向き合う	7月25日(火)	9:45 ～11:45	筑波大学教授・医師 太刀川 弘和	自傷行為や自殺など、思春期の子どもが抱える諸課題について理解を深め、具体的な対応方法を学びます。県内で長年自殺予防活動を行ってきた精神科医による講義です(演習は視聴できません)。指定された期間内に動画視聴するオンデマンド配信となります。	小中高特	オンデマンド ※実施日以降に公開	制限なし
R5公34	教育相談の基礎	8月1日(火) 8月8日(火)	9:45 ～11:45	筑波大学教授 杉江 征	相談者と信頼関係を築く態度について理解するとともに、話の聴き方の技法について学びます。これまで、茨城いのちの電話等の研修などを担当してきた教授の講義です(演習は視聴できません)。指定された期間内に動画を視聴するオンデマンド配信となります。	小中高特	オンデマンド ※実施日以降に公開	制限なし
R5公35	不登校児童生徒の理解と支援	8月18日(金)	9:45 ～11:45	茨城大学准教授 金丸 隆太	不登校児童生徒について理解を深め、不登校児童生徒への支援について、理論や具体的な事例に基づいて学びます(演習は視聴できません)。指定された期間内に動画を視聴するオンデマンド配信となります。	小中高特	オンデマンド ※実施日以降に公開	制限なし

特別支援教育課の公開講義

番号	講義名	実施日	時間	講師名	主な内容	対象校種	実施形態	募集定員
R5公36	学びを支える自立活動の指導の在り方	7月28日(金)	10:00 ～12:00	江東区立豊洲北小学校 喜多 好一	自立活動の指導における第一人者である喜多先生から、学びの下支えとなる自立活動についての基本的な考え、児童生徒の実態に応じた具体的な実践について学びます。	小中高	オンライン	50
R5公37	自立活動の指導における工夫・改善	10月5日(木)	10:00 ～12:00	関西学院大学教授 丹羽 登	特別支援学校における自立活動について学びます。特別支援学校での最新の理論と実践に基づき、自立活動について理解を深めます。	特	オンライン	30
R5公38	重度・重複障害児の理解と支援	10月12日(木)	10:00 ～12:00	筑波大学附属理療科教員 施設非常勤講師 上野学園大学短期大学部 非常勤講師 下山 直人	重度・重複障害児について、一人一人の実態を踏まえた、きめ細やかな支援について具体的な事例や理論に基づいて学んでいきます。	小中高特	オンライン	30
R5公39	特別支援教育の方向性と課題	12月5日(火)	10:00 ～12:00	学識経験者 宮本 信也	医学博士、小児科医でもある宮本先生から、特別支援教育の専門性を高めるために愛着障害などについて学びます。	小中高特	オンライン	30

(13) 特別研修

ア 長期研修（内地留学）

a 目的

長期間の研修を通して、より広い視野に立った教員としての資質・能力の向上を図る。

b 実施期間及び研究分野

3か月：令和5年9月21日（木）から令和5年12月22日（金）まで

6か月：令和5年9月21日（木）から令和6年3月22日（金）まで

研究分野	実施期間
○各教科に関する研究 国語、社会、地理歴史、公民、算数、数学、理科、生活、体育、保健体育、家庭、技術・家庭、音楽、図画工作、美術、芸術（音楽、美術）、外国語（英語）、情報、農業、工業、商業	3か月
○小学校における外国語活動に関する研究	3か月
○総合的な学習（探究）の時間に関する研究	3か月
○生徒指導に関する研究	3か月
○教育の情報化（ICTを活用した授業研究、プログラミング教育、ネットワークの教育利用、情報モラルの指導、校務の情報化、事例研究）に関する研究	3か月、6か月
○道徳に関する研究	3か月、6か月
○特別活動に関する研究	3か月、6か月
○教育課題（組織マネジメント、教育課程経営、学校評価、開かれた学校、校内研修等）に関する研究	3か月、6か月
○学級（ホームルーム）経営に関する研究	3か月、6か月
○教育相談（人間関係づくり、個別対応・集団対応の在り方等）に関する研究	3か月、6か月
○特別支援教育（個に応じた授業づくり、障害のある子供の教育相談、特別支援教育に係る調査研究及び教材開発等）に関する研究	3か月、6か月

イ スキルアップ研修

a 目的

指導に課題や不安のある教員に対して、課題に応じた月1回の専門的な研修を実施することにより、指導力の向上をねらいとする校内研修の充実に向けて支援する。

b 研修期間

研修期間は4月～9月の6か月間とし、通所研修は、計6回とする。

c 研修方法

研修は、校内研修を基本とし、教育研修センターへの通所研修を月1回実施する。

ウ 指導改善研修

a 目的

学習指導、生徒指導及び学級（ホームルーム）経営上等に課題のある教員に対して、課題に応じた研修を実施することにより、指導力の向上に向けて支援する。

b 研修期間

研修期間は原則として1年間、研修の開始時期は原則として4月とする。

c 研修方法

教育研修センターで実施する。ただし、研修の内容等によっては、所属校、所属校以外の学校及び学校以外の教育機関等においても実施する。